

2022 年 10 月 12 日

報道各位

優れたクリエイティブを表彰する
「2022 62nd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」
6 部門のショートリスト発表！

～最高賞「総務大臣賞／ACC グランプリ」をはじめとした各賞は、
11 月 1 日、2 日に開催のオンラインイベント「TOKYO CREATIVE CROSSING」で発表～

一般社団法人 ACC（英文名：All Japan Confederation of Creativity、東京都港区、理事長：高田 坦史）は、優れたクリエイティブを表彰する「2022 62nd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」
(<https://www.acc-awards.com/>) において、フィルム部門（A カテゴリー：テレビ CM、B カテゴリー：Online Film）、フィルムクラフト部門、ラジオ & オーディオ広告部門（A カテゴリー：ラジオ CM、B カテゴリー：オーディオエグゼキューション）、ブランデッド・コミュニケーション部門（A カテゴリー：デジタル・エクスペリエンス、B カテゴリー：プロモーション/アクティベーション、C カテゴリー：PR、D カテゴリー：ソーシャル・インフルエンクス）、デザイン部門、メディアクリエイティブ部門のショートリスト※1 を発表しました。

※1：ACC ファイナリスト以上への入賞が確定となる作品

The graphic features the ACC logo in the top right corner. On the left, it reads '2022 62nd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS' and 'SHORT LIST' in large bold letters, followed by 'ショートリスト発表!' in orange. On the right, a vertical stack of six categories is shown in white text on black rectangular backgrounds: Film, Film Craft, Radio & Audio, Branded Communication, Design, and Media Creative.

■フィルム部門 ショートリスト

- ・ A カテゴリー（テレビ CM）

https://www.acc-awards.com/festival/2022fes_result/filma.html

- ・ B カテゴリー（Online Film）

https://www.acc-awards.com/festival/2022fes_result/filmb.html



■フィルムクラフト部門 ショートリスト

https://www.acc-awards.com/festival/2022fes_result/film_craft.html

■ラジオ&オーディオ広告部門 ショートリスト

- ・ A カテゴリー (ラジオ CM)

https://www.acc-awards.com/festival/2022fes_result/radio_audio_a.html

- ・ B カテゴリー (オーディオエグゼキューション)

https://www.acc-awards.com/festival/2022fes_result/radio_audio_b.html

■ブランデッド・コミュニケーション部門 ショートリスト

- ・ A カテゴリー (デジタル・エクスペリエンス)

https://www.acc-awards.com/festival/2022fes_result/bca.html

- ・ B カテゴリー (プロモーション/アクティベーション)

https://www.acc-awards.com/festival/2022fes_result/bcb.html

- ・ C カテゴリー (PR)

https://www.acc-awards.com/festival/2022fes_result/bcc.html

- ・ D カテゴリー (ソーシャル・インフルエンス)

https://www.acc-awards.com/festival/2022fes_result/bcd.html

■デザイン部門 ショートリスト

https://www.acc-awards.com/festival/2022fes_result/design.html

■メディアクリエイティブ部門 ショートリスト

https://www.acc-awards.com/festival/2022fes_result/mc.html

最高賞となる「総務大臣賞/ACC グランプリ」をはじめ、ACC ゴールド、ACC シルバー、ACC ブロンズなど各賞については、11月1日(火)、2日(水)に開催のオンラインイベント「TOKYO CREATIVE CROSSING」(<https://acc.swoogo.com/tokyo-creative-crossing2022>)にて発表します。

なお、フィルム部門 A カテゴリー (テレビ CM) および、ラジオ&オーディオ広告部門 A カテゴリー (ラジオ CM) の地域ファイナリストにつきましては、11月2日(水、時間未定)に、「ACC



TOKYO CREATIVITY AWARDS」特設サイトにて発表します。

「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」では、より多くの秀逸な作品を顕彰することで、さまざまな企業や団体、クリエイターの日頃の取り組みに光を当てると共に、更なる日本のクリエイティビティの発展に貢献すべく努めてまいります。

**フィルム部門、フィルムクラフト部門、ラジオ&オーディオ広告部門、
ブランデッド・コミュニケーション部門、デザイン部門、メディアクリエイティブ部門
概要**

本日 10 月 12 日発表の 6 部門を含む全 8 部門の各賞発表は、オンラインイベント「TOKYO CREATIVE CROSSING」 (<https://acc.swoogo.com/tokyo-creative-crossing2022>) にて行われます。

本イベントへの参加は無料で、事前にご登録いただけましたらどなたでもご参加可能です。

<フィルム部門>

- ・ A カテゴリー (テレビ CM、地域テレビ CM)

2021 年 7 月 1 日～2022 年 6 月 30 日までの間に一般社団法人日本民間放送連盟に加入している放送局において初放送された CM が対象。

- ・ B カテゴリー (Online Film)

2021 年 7 月 1 日～2022 年 6 月 30 日までの間に、Web 上で公開されている映像広告。
初公開日は問わない。

■フィルム部門 審査委員 一覧

<https://www.acc-awards.com/juries2022/film/>

<フィルムクラフト部門>

以下のいずれかを満たす動画が対象。

- ①2021 年 7 月 1 日～2022 年 6 月 30 日までの間に、一般社団法人日本民間放送連盟に加入している放送局において初放送された CM。
- ②2021 年 7 月 1 日～2022 年 6 月 30 日までの間に、Web 上で公開されている映像広告。
初公開日は問わない。

■フィルムクラフト部門 審査委員 一覧

https://www.acc-awards.com/juries2022/film_craft/



<ラジオ & オーディオ広告部門>

- ・ A カテゴリー（ラジオ CM、地域ラジオ CM）

2021年7月1日～2022年6月30日までの間に一般社団法人日本民間放送連盟に加入している放送局において初放送された CM が対象。

- ・ B カテゴリー（オーディオエグゼキューション）

2021年7月1日～2022年6月30日までの間に日本国内で公開・実施された、音声広告や音声を使用したコンテンツ、エグゼキューション、サービス、プロダクトが対象。

■ラジオ & オーディオ広告部門 審査委員 一覧

https://www.acc-awards.com/juries2022/radio_audio/

<ブランデッド・コミュニケーション部門>

2021年6月1日～2022年6月30日の間にローンチもしくは、リニューアルし展開されたブランデッド・コミュニケーション（広告/キャンペーン/ブランデッド・コンテンツ）が対象。

- ・ A カテゴリー：デジタル・エクスペリエンス

デジタルテクノロジーを活用した表現における卓越したデザインと優れたユーザーエクスペリエンス、クリエイティビティとクラフトマンシップを表彰します。

- ・ B カテゴリー：プロモーション/アクティベーション

商品やサービスの購入や利用に対して、ターゲットの積極性を促すことができた最も新しく創造的なアイデアを表彰します。

- ・ C カテゴリー：PR

社会やコミュニティにおいて新たな合意形成を図ることで、ブランドと生活者の間の信頼関係を築き、生活者の意識や態度を変容させたプロジェクトを表彰します。

ACC では PR のアイデアやクリエイティビティも重視します。

- ・ D カテゴリー：ソーシャル・インフルエンサー

ブランドのために創られた、ソーシャルメディアやデジタル上のコンテンツの優れたクリエイティビティや美しい設計、その拡散力を表彰します。

■ブランデッド・コミュニケーション部門 審査委員 一覧

<https://www.acc-awards.com/juries2022/bc/>



<デザイン部門>

2021年6月1日～2022年6月30日の間にローンチもしくは、リニューアルし展開されたデザインが対象。

<審査対象カテゴリー>

1. ブランドデザイン分野（ブランディングや広告に関するコミュニケーションのデザイン）
2. エクスペリエンスデザイン分野（サービスやUI/UX、インスタレーションのデザイン）
3. ソーシャルデザイン分野（地域や社会の課題解決など、未来に向けてのデザイン）
4. プロダクトデザイン分野（プロダクトやパッケージなど製品に関するデザイン）
5. スペースデザイン分野（空間や施設、建築など場に関するデザイン）

■デザイン部門審査委員 一覧

<https://www.acc-awards.com/juries2022/design/>

<メディアクリエイティブ部門>

2021年6月1日～2022年6月30日の期間に、実施された（放送・出稿等された）メディアのアセットを活用した仕掛けや取り組み。

■メディアクリエイティブ部門審査委員 一覧

<https://www.acc-awards.com/juries2022/mc/>

その他、ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS に関する詳細は、特設サイトにてご覧いただけます。<https://www.acc-awards.com/>

【ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS とは】

「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」は、テレビ、ラジオ CM の質的向上を目的に、1961 年より開催する広告賞「ACC CM FESTIVAL」を前身とし、2017 年よりその枠を大きく広げ、あらゆる領域におけるクリエイティブを対象としたアワードにリニューアルしました。

名実ともに、日本最大級のアワードとして広く認知されており、ACC グランプリはクリエイティブにたずさわる人々の大きな目標となっています。

【ACC とは】

よい CM の制作と放送の実現に寄与することを目的として、1960 年に活動を開始しました。

ACC は、広告主・広告会社・制作会社・メディアの 4 業種のメンバーを中心に構成され、業種の枠を超え、グローバルな視点から日本のクリエイティビティの発展に貢献すべく活動しています。



一般社団法人 ACC

〒105-0003 港区西新橋 2-4-2 西新橋安田ユニオンビル 6F TEL 03 - 3500-3261

本件に関するお問い合わせ

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-4-2 西新橋安田ユニオンビル 6F

TEL : 03-3500-3261 FAX : 03-3500-3263 URL : <https://www.acc-cm.or.jp>

一般社団法人 ACC 担当：平川